



# 檜小だより

檜原学園檜原小学校



12月号

平成29(2017)年度

12月1日(金)

ホームページアドレス <http://www.hinoharasyougakkou.jp>

## 日本語と外国語・・・

檜原村立檜原小学校

校長 乙津 秀敏

いよいよ12月に入りました。いつの間にか、壁にかけてあるカレンダーも残りわずか1枚となり、この1年間を振り返る時期となりました。2学期もたくさんの行事や校外学習、体験学習がありましたが、子供たちは日々の授業と共に一生懸命取り組んできました。一人一人の頑張りに大きな拍手を送りたいと思います。その中の一つとして25日(土)にはマラソン大会が開催されました。当日は晴天の下、ゴール目指して元気よく走る子供たちの姿が見られました。今年入学してきた1年生も皆さんの応援を得て、しっかりと走りきることができました。どの学年の児童も日頃の練習の成果を発揮しようと全力で走る姿を見て、嬉しくなりました。なお、実施に当たりましては、保護者の皆様をはじめ、多くの方々のご協力をいただきました。誠にありがとうございました。

さて、2学期の終わりと1年の終わりが同時に近づくこの時期は、やはり気忙しくなる雰囲気があります。歳時記を見ますと、この時期の季語に「師走」という言葉があります。この言葉の由来は諸説ありますが、年末が近づく「師(僧)が忙しくなって馳せる・・・」との説には、実にうまく表現したものだと感心してしまいます。他にも年末にかけて、「町師走」「冬至」「底冷え」「冬晴れ」「歳末」「年の暮」「行く年」「年越」「除夜」「大晦日」「冬暖か」「空風」「年の瀬」「すきま風」「山眠る」「冬の滝」「年尽きる」「年暮れる」「年の別れ」「暮れゆく年」「惜しむ年」・・・と実に多くの季語があります。そして、これら一つ一つの言葉を読むとそれぞれに趣があり、他の言葉で代用することができない味わいを感じ取ることができます。これは長い年月を経て、日本人が使う母語として使われてきた「日本語」のもつ素晴らしさでしょう。

来月はいよいよ平成30年に入ります。小学校では、今年の3月末に新しい学習指導要領が公示されました。その中には、平成32年度から3・4年生で外国語活動が、5・6年生で外国語が全面実施となることが記載されています。そしてこれに向けて次年度から移行期間に入ります。具体的には、3年生以上で週に1時間授業時数が増加し、「英語」にふれる機会が増えることとなります。檜原小では、この外国語の学習を教育活動の柱の一つとして推進していく予定です。

日本語と外国語。どちらも同じ言語ですが、母語としての日本語の良さをたっぴりと学ぶことなしに外国語の良さや学ぶ楽しさに気付くことは難しいでしょう。学校では、日々の国語の授業を中心にこの日本語の良さを子供たちに味わわせていきたいと考えています。6月号でもふれましたが、ご家庭でも俳句作りなどいかがでしょうか?これから迎える年末年始は、街の中に季語が溢れる季節です。暮れにはお手伝いをさせながら、お正月には、伝統行事や慣習にふれさせながら、ぜひ親子団らんの時間をとって日本語の良さを親子で味わってください。そのことが今後の外国語の学習の充実に結び付いていくと考えています。

もうすぐ子供たちが楽しみにしている冬休みに入ります。学校でも事前に生活指導を行います。子供たちが事件や事故に巻き込まれることなく過ごせるよう、ご家庭でも見守りをお願いいたします。2018年もどうぞよろしくお願い申し上げます。よいお年をお迎えください。

## 5・6年の教室から

5、6年生は12月9日（土）に開催される駅伝大会に向けて力を合わせて取り組んでいます。学年の枠を越えたチームを3つ作りそれぞれのチームごとに目標やめあてがあります。1km走、300mリレー、選抜チームの選考レースなど練習も多岐にわたりますが、楽しく活動する中で一人一人が体も心も成長することを目指し、本番当日まで頑張っています。また、最近では体育のソフトボールでも一緒に授業を行いました。お互いチームスポーツをやる際には人数が限られているため、毎度チーム編成に苦労しますが、15人揃うと盛り上がり方が何倍にもなります。もちろん、互いの学年から学び合えることもたくさんあります。異学年でも気軽に交流したり、一緒に活動したりできることは、檜小ならではのメリットだと改めて感じました。

高学年担任 山口 高志 篠原 彩香



## 道徳授業地区公開講座

11月11日、今年度も道徳授業地区公開講座が行われ、地域の方をはじめたくさんの保護者の方々が参観してくださりました。子供たちはじっくりしっかりと道徳的価値に浸り、自分だったらどうするか考え、友達と意見を交わし、もう一度自分の事として真剣に考える姿を見ていただけたことと思います。

今年、授業で扱った教材を小中合わせて一冊にまとめました。他の学年や中学校の授業を参観され

ていない方も、どのような内容を檜原村の子供たちが学習したのか知ることができたと思います。来年度はぜひ協議会にもご参加ください。

道徳担当 千葉 寛子



## 理科室から



5年生の理科で、「流れる水のはたらき」を学習しました。砂場で作った砂山に、水を流すモデル実験を行った後、小学校西側の北秋川へ実地観察に行きました。そこである5年生が、石に関心をもちました。岩石は流れる水のはたらきと大きな関連があり、その証拠にもなります。檜原村にある岩石は、三頭山付近を除いて、「堆積岩」という様々な鉱物が降り積もってできています。石好きにとっては、「火成岩」というマグマが冷えてかたまつた岩石の方が、結晶が見られたり、鉱物数が多かったりして楽しいので、少し残念に思っていました。しかし、5年生は大昔に現在の日本海で噴火した緑色の火山灰が積もってきた火成岩である輝緑凝灰岩を見付け、その中に「黄鉄鉱」という鉱物があることも発見しました。加藤先生にも調べてもらい、檜原村は緑色の火山灰（グリーンタフ）が積もった南限に近いことも分かりました。目をキラキラさせながら、休日にも輝緑凝灰岩を探した話を聞いて、知的好奇心をもって、共に学習できることに喜びを感じました。

理科専科 奥山 聡

## マラソン大会

11月25日に行われた小中同日マラソン大会では、体育委員会が中心となって「限界突破 やる気スイッチオン！」というスローガンを掲げました。順位だけにこだわるのではなく、自分の目標を決めて、つらい時も最後まで走り切ったり、友達と励まし合ったり、やってよかったという達成感を味わえるようなマラソン大会にしたいとの思いからです。

当日は素晴らしい晴天の中、一人一人が一生懸命に最後まで走り切ることができました。たくさんのご声援と安全管理に携わってくださった保護者の皆様、本当にありがとうございました。



体育委員会担当 堀本 太郎

## 12月の行事予定

- 1日(金) クラブ
- 5日(火) 授業参観・保護者会(4~6年)
- 6日(水) 道徳研究授業(2年生のみ5校時)
- 7日(木) 児童集会(音楽)
- 8日(金) 委員会
- 11日(月) 群読集会 念入り掃除週間始め  
元気アップウィーク始め
- 13日(水) 避難訓練 英検ジュニア実施
- 14日(木) 児童集会(保健)
- 17日(日) 元気アップウィーク終わり
- 18日(月) キンボール体験(高学年)
- 19日(火) ボッチャ体験(低学年)

- 22日(金) 給食終了 念入り掃除週間終わり
  - 25日(月) 終業式 安全指導
  - 26日(火) 冬季休業日開始
- \*今年度の冬季休業は、14日間です。

平成30年1月9日(火)

第3学期始業式

- ・通常通りの登校時間です。
- ・下校は11時45分の予定です。

※冬休み中、年末年始の行事等も含め、事故やけがのないよう、安全に楽しくお過ごしください。